平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月13日

上場会社名　株式会社 エムビーエス　　上場取引所　福
コード番号　1401　　URL　http://www.homemakeup.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）山本　貴士
問合せ先責任者（役職名）管理部長　（氏名）栗山　征樹　TEL 0836-37-6585
四半期報告書提出予定日　平成24年1月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年5月期第2四半期の業績（平成23年6月1日～平成23年11月30日）

(1) 経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	599	10.3	56	71.3	38	2.9	17	77.6
23年5月期第2四半期	543	37.9	33	511.1	37	—	10	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	28.69	28.58
23年5月期第2四半期	16.15	16.10

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第2四半期	1,077	431	40.1	697.15
23年5月期	1,193	446	37.4	720.23

（参考）自己資本　24年5月期第2四半期　—百万円　23年5月期　446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年5月期	—	0.00			
24年5月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年5月期の業績予想（平成23年6月1日～平成24年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,389	21.9	77	56.0	85	△12.0	45	4.5	72.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年5月期2Q	619,500 株	23年5月期	619,500 株
② 期末自己株式数	24年5月期2Q	― 株	23年5月期	― 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年5月期2Q	619,500 株	23年5月期2Q	619,500 株

当社は平成23年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕P. 3「（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成23年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（７）重要な後発事象 …… 10
４．補足情報 …… 11
（１）生産、受注及び販売の状況 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年３月に発生した東日本大震災からの復興に向けて経済活動の一部で回復傾向が見られましたが、引き続き企業活動の停滞や個人消費の低迷が続いております。更に、欧州の債務危機や米国景気の低迷による円高の進行、タイでの大規模な洪水の発生などにより海外での不確実性が高まり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましても、国内市場は依然として公共工事は減少傾向にあり、また大震災発生の影響により、更なる景気の停滞や雇用情勢の悪化が継続し、受注環境は厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は前期に設置した大阪、広島支店の受注基盤の確立及び新たに横浜支店を設置し、受注拡大を図って参りました。

また、引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を図るために、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施しております。

これらのことにより当第２四半期累計期間における売上高は、599,616千円（前年同期比10.3％増）となり、営業利益は、事業拡大に備えた施工・営業社員の採用、支店開設費用の発生、販売手数料の計上等により、56,828千円（前年同期比71.3％増）、経常利益は、デリバティブ評価益15,065千円、為替差損29,911千円、貸倒引当金繰入額10,000千円の計上等により38,636千円（前年同期比2.9％増）となり、四半期純利益は、法人税等の計上により17,771千円（前年同期比77.6％増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、第１四半期会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

（ホームメイキャップ事業）

ホームメイキャップ事業におきましては、ホームメイキャップ工法による内外装リフォーム工事等により売上高は545,347千円（前年同期比4.5％増）、セグメント利益は100,476千円（前年同期比10.6％増）となりました。

（建築工事業）

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等により売上高は28,048千円（前年同期比170.9％増）、セグメント損失は2,628千円（前年同期より2,541千円の減少）となりました。

（不動産事業）

不動産事業におきましては、不動産売買及び仲介業務等により売上高は24,031千円（前年同期比1,620.2％増）、セグメント利益は11,479千円（前年同期比721.7％増）となりました。

（その他）

加盟店関連事業等で構成されるその他の事業における売上高は2,189千円（前年同期比78.7％減）、セグメント損失は543千円（前年同期より3,219千円の減少）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第２四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ116,346千円減少し、1,077,067千円となりました。これは主に、現金及び預金336,347千円減少、投資有価証券178,604千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ102,047千円減少し、645,184千円となりました。これは主に、短期借入金65,000千円、長期借入金18,678千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ14,299千円減少し、431,882千円となりました。これは、投資有価証券購入による評価差額金の計上によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成23年7月14日に発表いたしました平成24年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用）

当第１四半期会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号　平成22年6月30日）、「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号　平成22年6月30日）及び「１株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第９号　平成22年6月30日）を適用しております。

この適用により、平成23年6月1日に行った株式分割は、前事業年度の期首に行われたと仮定して１株当たり四半期純利益を算定しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第２四半期累計期間及び当第２四半期累計期間の１株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

前第２四半期累計期間	当第２四半期累計期間
１株当たり四半期純利益　1,615円52銭	１株当たり四半期純利益　2,868円63銭

（追加情報）

当第１四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月4日）を適用しております。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年5月31日）	当第2四半期会計期間 （平成23年11月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	403,225	66,877
受取手形	24,562	17,944
完成工事未収入金	140,113	180,434
売掛金	217	855
原材料及び貯蔵品	30,406	26,850
未成工事支出金	55,335	66,023
販売用不動産	17,171	5,658
その他	17,569	15,579
貸倒引当金	△2,737	△3,301
流動資産合計	685,864	376,921
固定資産		
有形固定資産	121,820	119,443
無形固定資産	2,538	2,126
投資その他の資産		
投資不動産	320,567	320,567
投資有価証券	13,700	192,304
その他	57,697	84,313
貸倒引当金	△8,773	△18,609
投資その他の資産合計	383,191	578,575
固定資産合計	507,550	700,145
資産合計	1,193,414	1,077,067
負債の部		
流動負債		
工事未払金	98,371	131,723
買掛金	13,164	28,772
短期借入金	67,500	2,500
1年内返済予定の長期借入金	49,414	41,171
1年内償還予定の社債	10,000	110,000
未払法人税等	28,883	19,972
完成工事補償引当金	28,185	32,379
その他	89,885	40,818
流動負債合計	385,405	407,337
固定負債		
社債	140,000	35,000
長期借入金	210,104	191,425
資産除去債務	2,541	3,113
その他	9,180	8,308
固定負債合計	361,826	237,847

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年5月31日）	当第2四半期会計期間 （平成23年11月30日）
負債合計	747,231	645,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	185,012	185,012
資本剰余金	165,642	165,642
利益剰余金	95,528	113,300
株主資本合計	446,182	463,954
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	－	△32,071
評価・換算差額等合計	－	△32,071
純資産合計	446,182	431,882
負債純資産合計	1,193,414	1,077,067

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自　平成22年6月　1日 至　平成22年11月30日）	当第2四半期累計期間 （自　平成23年6月　1日 至　平成23年11月30日）
売上高	543,713	599,616
売上原価	397,584	409,466
売上総利益	146,128	190,150
販売費及び一般管理費	112,961	133,322
営業利益	33,166	56,828
営業外収益		
デリバティブ評価益	23,751	15,065
不動産賃貸収入	9,149	9,149
その他	1,746	1,795
営業外収益合計	34,647	26,010
営業外費用		
為替差損	24,512	29,911
支払利息	4,935	3,366
貸倒引当金繰入額	－	10,000
その他	826	923
営業外費用合計	30,275	44,201
経常利益	37,538	38,636
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,064	－
特別利益合計	3,064	－
特別損失		
保険解約損	15,176	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	699	－
特別損失合計	15,876	－
税引前四半期純利益	24,727	38,636
法人税、住民税及び事業税	11,522	19,107
法人税等調整額	3,196	1,757
法人税等合計	14,719	20,865
四半期純利益	10,008	17,771

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自　平成22年　6月　1日 至　平成22年11月30日）	当第2四半期累計期間 （自　平成23年　6月　1日 至　平成23年11月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	24,727	38,636
減価償却費	4,497	3,242
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△833	10,399
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	4,406	4,194
受取利息及び受取配当金	△328	△1,070
不動産賃貸収入	△6,935	△6,935
支払利息	4,935	3,366
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	699	－
保険解約損益（△は益）	15,176	－
売上債権の増減額（△は増加）	△27,514	△34,341
たな卸資産の増減額（△は増加）	△32,374	4,382
仕入債務の増減額（△は減少）	62,404	48,959
その他	△7,453	△23,772
小計	41,408	47,062
利息及び配当金の受取額	328	324
利息の支払額	△2,925	△3,290
法人税等の支払額	△18,253	△27,911
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,558	16,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5	△10,000
定期預金の払戻による収入	－	9,202
保険積立金の解約による収入	6,559	－
保険積立金の積立による支出	△17,189	△16,548
投資有価証券の取得による支出	△3,000	△210,675
投資不動産の賃貸による収入	－	11,558
貸付けによる支出	－	△10,000
貸付金の回収による収入	292	302
敷金及び保証金の差入による支出	△2,228	△907
敷金及び保証金の回収による収入	260	1,128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,312	△225,939
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	60,000
短期借入金の返済による支出	－	△125,000
長期借入れによる収入	73,290	－
長期借入金の返済による支出	△26,667	△26,922
リース債務の返済による支出	△566	△719
セールアンドリースバック取引による収入	8,283	－
社債の償還による支出	－	△5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	104,339	△97,641
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,468	△29,748
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	85,117	△337,145
現金及び現金同等物の期首残高	141,176	370,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	226,294	33,712

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期累計期間(自　平成22年６月１日　至　平成22年11月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	ホームメイキャップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	521,694	10,355	1,397	533,447	10,266	543,713
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	521,694	10,355	1,397	533,447	10,266	543,713
セグメント利益又は損失（△）	90,853	△5,169	1,397	87,081	2,676	89,757

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	87,081
「その他」の区分の利益	2,676
全社費用（注）	△56,590
四半期損益計算書の営業利益	33,166

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期累計期間(自　平成23年６月１日　至　平成23年11月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	ホームメイキャップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	545,347	28,048	24,031	597,427	2,189	599,616
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	545,347	28,048	24,031	597,427	2,189	599,616
セグメント利益又は損失（△）	100,476	△2,628	11,479	109,328	△543	108,784

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	109,328
「その他」の区分の利益	△543
全社費用（注）	△51,956
四半期損益計算書の営業利益	56,828

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

前第３四半期累計期間（自 平成22年6月1日　至 平成23年2月28日）より、「その他」に含まれる事業セグメントのうち、「建築工事業」について、同事業セグメントの重要性が増したことから、「建築工事業」を新たな報告セグメントとしております。

第１四半期累計期間（自 平成23年6月1日　至 平成23年8月31日）より「その他」に含まれる事業セグメントのうち、「不動産事業」について、同事業セグメントの重要性が増したことから、「不動産事業」を新たな報告セグメントとしております。

なお、前第2四半期累計期間（自 平成22年6月1日　至 平成22年11月30日）の数値につきましては、変更後の区分で表示しております。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

1. 当社は平成23年12月28日開催の取締役会決議に基づき、平成23年12月30日に以下の借入を実行致しました。

（１）借入金額　　50百万円

（２）借入実行日　　平成23年12月30日

（３）最終弁済期限　　平成24年６月29日

（４）元金の返済方法　一括返済

（５）金利　　0.95％（保証料率含む）

（６）借入金融機関　　山口銀行

（７）資金の使途　　短期運転資金

（８）担保提供資産又は保証の内容　保証協会の保証付き（保証料率0.620％）

４．補足情報

（生産、受注及び販売の状況）

(1) 生産実績

当第２四半期会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同四半期比（%）
ホームメイキャップ事業	545,347	4.5
建築工事業	28,048	―
合計	573,395	7.8

（注）１　上記の金額は、販売価格によっております。
２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
３　「建築工事業」の前年同四半期比については、前第２四半期会計期間において当該セグメント開示をしておりませんので、記載しておりません。
４　上記のセグメントは、受注生産に関するセグメントのみを記載しております。

(2) 受注実績

当第２四半期会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比（%）	受注残高(千円)	前年同四半期比（%）
ホームメイキャップ事業	495,911	19.8	140,375	△4.9
建築工事業	55,533	―	38,558	―
合計	551,445	5.4	178,934	△29.0

（注）１　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
２　「建築工事業」の前年同四半期比については、前第２四半期会計期間において当該セグメント開示をしておりませんので、記載しておりません。
３　上記のセグメントは、受注生産に関するセグメントのみを記載しております。

(3) 販売実績

当第２四半期会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比（%）
ホームメイキャップ事業	545,347	4.5
建築工事業	28,048	―
不動産事業	24,031	―
その他	2,189	―
合計	599,616	10.3

（注）１　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
２　「建築工事業」及び「不動産事業」の前年同四半期比については、前第２四半期会計期間において当該セグメント開示をしておりませんので、記載しておりません。
また、「その他」につきましても、集計範囲を変更しておりますので、記載しておりません。